

【欧州】英国知的財産庁、標準必須特許のリソース・ハブ立上げ

英国知的財産庁（UKIPO）は、2024年7月22日付けプレスリリースにて、標準必須特許（SEP）に関するリソース（情報）の総合的ハブ（One-stop SEPs Resource Hub）を立ち上げたと公表しました。

このハブは、複雑化が進む SEP についての指針を必要とする、英国でビジネスを行う企業（特に中小企業）に対して、「ワンストップショップ」の情報提供を目指しています。また、SEP 保有者と SEP 実施者間の知識や情報のギャップや透明性の欠如に関する懸念解消、紛争の解決に際して有効に利用されることも目指しています。

ハブは次の4つのパートに分かれています

- ・ 技術標準と標準規格策定機関

<https://www.gov.uk/guidance/technical-standards-and-standard-development-organisations>

- ・ SEP ライセンシング

<https://www.gov.uk/guidance/standard-essential-patent-licensing>

- ・ SEP ライセンスにおける紛争解決と救済

<https://www.gov.uk/guidance/dispute-resolution-and-remedies-in-sep-licensing>

- ・ 追加情報：英国の SEPs 判例、用語集、海外の SEP 関連情報等

<https://www.gov.uk/guidance/uk-seps-case-law>

<https://www.gov.uk/guidance/glossary-of-terms>

<https://www.gov.uk/guidance/international-signposting>

詳細につきましては、以下 URL から UKIPO のプレスリリースをご参照ください。

<https://www.gov.uk/government/news/one-stop-seps-resource-hub-launched-by-uk-ipo>